

・ながおか―― 市政だより

■編集・発行／長岡市広報課 〒940 新潟県長岡市幸町2丁目1番1号 長岡市役所 ☎0258-35-1122 ■平成4年6月1日発行

1992
6
N454



スイミングを楽しもう！

その人の体力・能力に応じて楽しめるスポーツとして、最近、スイミング（水泳）の人気は高まるばかり。長岡は、大手高校をはじめとして水泳の競技レベルは県内トップにあります。

ここ、青少年文化センターでも、身体障害児（者）のみなさんが水泳を楽しんでいます。指導にあたっているのは、長岡婦人水泳クラブのメンバー。昭和59年にスタートして、ことしで9年目の水泳教室です。

主な内容

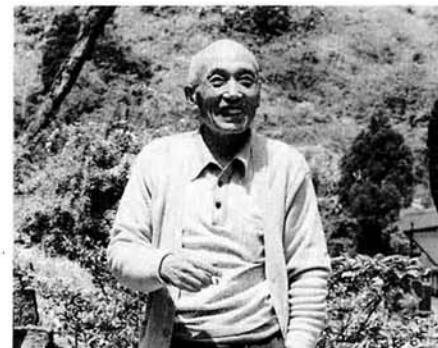
- 市長のあいさつ
 - 空きびんの分別収集、7月から全市に拡大
 - 地方拠点都市の指定をめざして——都市活性化フォーラム開催される
 - 来年度の長岡市職員募集



青葉の時期に南から渡ってくるフクロウの仲間。渡ってきた当初は、夜間、ホーー、ホーー、と2声ずつ区切ってよく鳴く。巣は、古い社の大きなケヤキの洞などを利用することが多い。食用にするクワガタやバッタの残骸が落ちている神社には、アオバズクが住んでいる可能性がある。

助け合いの輪をひろげよう
ともしび運動

民生委員を続けて46年 蓬平町の鶴尾さん



町内で生活に困っている人かいないか、困っている人には、保護指導をするなど、地域福祉の増進のために活躍している民生・児童委員のみなさん。市内には232人の方が毎日活動しています。今月は、お寺の住職を務めるかたわら、長い間委員として地域に貢献している鷲尾法幸さん（75歳、蓬平町）を訪ねました。

早いもので、私が民生委員をお引き受けしてから、もう46年もたちました。市内では、私がいちばん長くやっているようですね。太田中学校で教師をしているころから、この地区でお仕事したりして、今でも

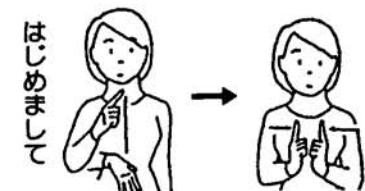
この地区でお手伝いさせてもらっています。この仕事をしていて、いちばん嬉しいのは、何か困った事情がある人が、親戚などに相談する前に、まず私を訪ねてきてくれることです。地域のみなさんが私を信頼してくれている。そんなことが励みになって、これまで続けてこれたんだと思います。

太田地区は、一人暮らしの人や老人だけの世帯が多いんです。冬になると、外に出るのがおっくうになりますよね。そこで、老人クラブの仲間が毎朝交代で、その家に電話をかけて話をしたり、家の前の雪を除けて道をつけたりするんです。

この辺には、昔ながらの、となり組や五人組といった近所づきあいが受け継がれて

北海道を除く日本各地に分布するマメ科の落葉高木。雄しべが多く、花糸が長く紅色の線のようで美しい。花は夕方に開き、名前のとおり小葉が夜になると閉じて睡眠現象を示す。

手話をおぼえよう



ボランティアのお問い合わせは
福祉課障害活動係 ☎39-2217
長岡市社会福祉協議会 ☎33-6000

胃がんは、日本人がかかるがんのうち最も多いもので、がんで死する人の四分の一くらいを占めています。胃がんの発生率は、男性の方が女性より少し高く、同じ日本でも地域によって異なっており、東日本の日本海側で高く、西日本で低くなっています。この理由としては、食事の影響、たとえば塩分のとりすぎ、米飯に偏りすぎた食事などがあげられます。

胃がんは、がん細胞の広がり方によって「進行胃がん」と「早期胃がん」に分けられています。胃の壁は内側の表層から粘膜、粘膜下層、筋層、漿膜と四つの層に分かれており、がん細胞が粘膜と粘膜下層だけに見出されるがんを特に早期胃がんと呼んで区別しています。というのは、この時期に発見し、治療をすれば



長崎市医師会

平成元年度の新潟県内の毎回定期検診の結果では、発見された胃がんの六五%が早期胃がんでした。これに対し病院などの外来で発見される早期胃がんは二十数%にすぎません。このように、胃がんを早く発見し、治療をすること（一次予防）は重要ですが、そもそも胃がんにならないようすること（一次予防）がもつと大切です。そのためには、塩分の少ない食事をとり、緑色野菜や牛乳を十分にとることです。また、たばこをやめ、お酒をほどほどにすることも心がけたいことです。

胃がんをほぼ完全に治すことが可能だからです。

成人病に
ならないために

成 人 病 に
ならないために
⑫

新たな決意をもって

長岡市長

日浦 晴三郎



今回の市長選挙で市民の皆さまの圧倒的なご支持をいただき、私は引き続き長岡市政を担当することとなりました。お寄せいただいた温かいご支援に対し、心より感謝申し上げます。

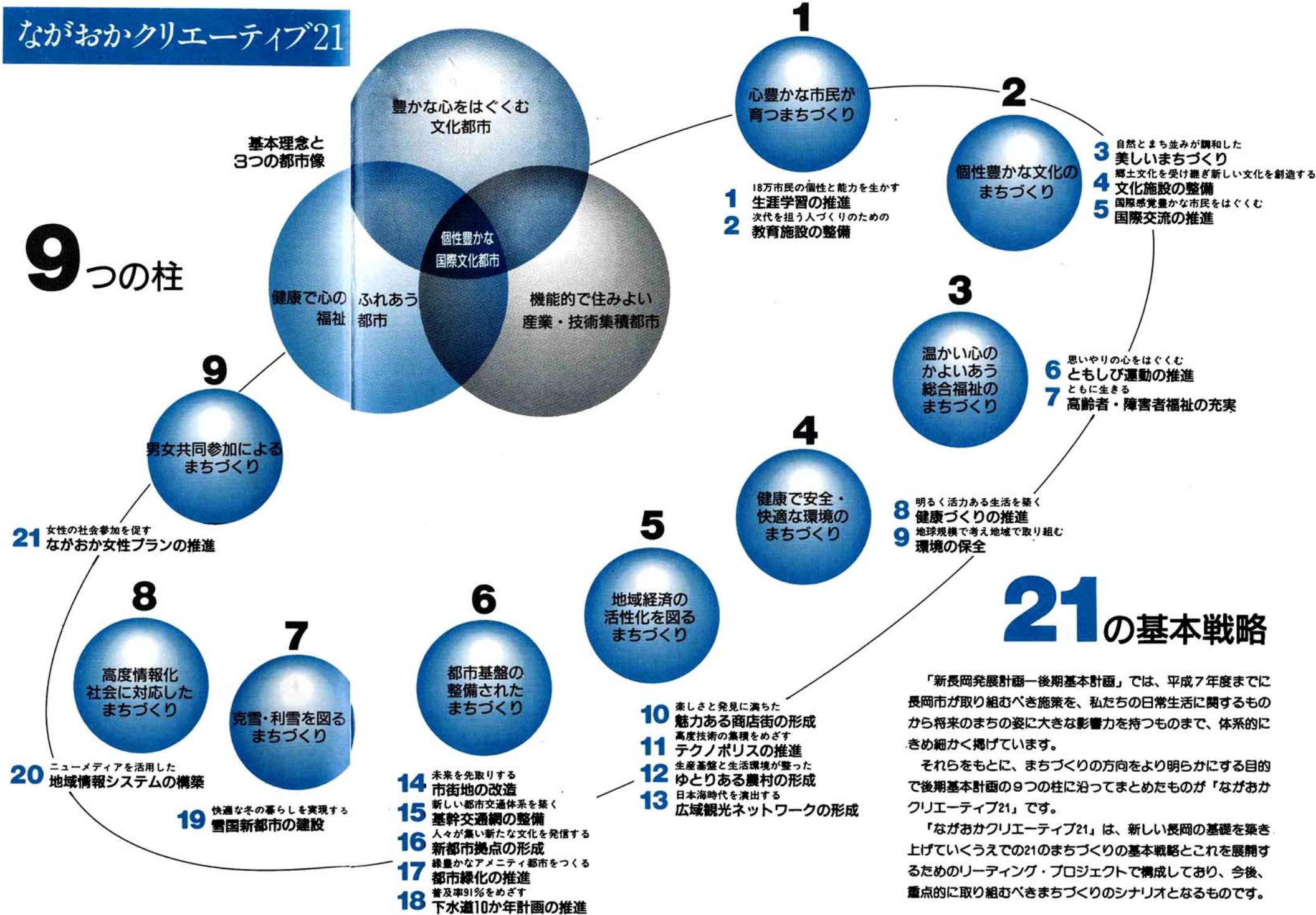
昭和五十九年の市長就任以来、私はつねに市民との対話を大切にしながら、市政を運営してきました。そして、皆さまとともに新長岡発展計画をつくり、市民生活を優先したきめ細かい施策を進めてきました。この間、発展計画に盛り込まれたさまざまな事業も、順調に進展させることができました。国営越後丘陵公園、スペースオトピア、近代美術館などを中心とした千秋が原ふるさとの森、長岡造形大学、歴史民俗博物館……これらはみな、長岡が激烈な都市間競争で生き残り、環日本海圏の拠点都市として発展するためには、どうしても実現しなければならないものです。同時に、二十一世紀への大きな財産として、私たちの子や孫のためになんとしても残していくべきです。

今後も、こうしたまちの骨格づくり（ハードの整備）を進めながら、住みよい環境づくり（ソフトの充実）に一層力を入れて取り組みます。

明るく心配のない老後を築くための福祉コミュニティづくり、まちに活力をもたらすための中心市街地の活性化、市民の総合的な健康づくりなどを中心とした千秋が原ふるさと、市民の皆さまの一層の支援と、協力を、心からお願い申します。

個性豊かな国際文化都市をめざして

長岡市は、昭和60年にまちづくりの指針となる新長岡発展計画をつくり「個性豊かな国際文化都市長岡」の実現に取り組んできました。この計画は市民参加によってつくられ、今年度は、後期計画（平成3年度～7年度）の2年目にあたります。きめこまかい、さまざまな事業を掲げた発展計画の要約が『ながおかクリエイティブ21』。長岡市はいま、市民の英知の結晶『ながおかクリエイティブ21』によって、21世紀をめざしたまちづくりを進めています。



「新長岡発展計画—後期基本計画」では、平成7年度までに長岡市が取り組むべき施策を、私たちの日常生活に関するものから将来のまちの姿に大きな影響力を持つものまで、体系的にきめ細かく掲げています。

それらをもとに、まちづくりの方向をより明らかにする目的で後期基本計画の9つの柱に沿ってまとめたものが「ながおかクリエイティブ21」です。

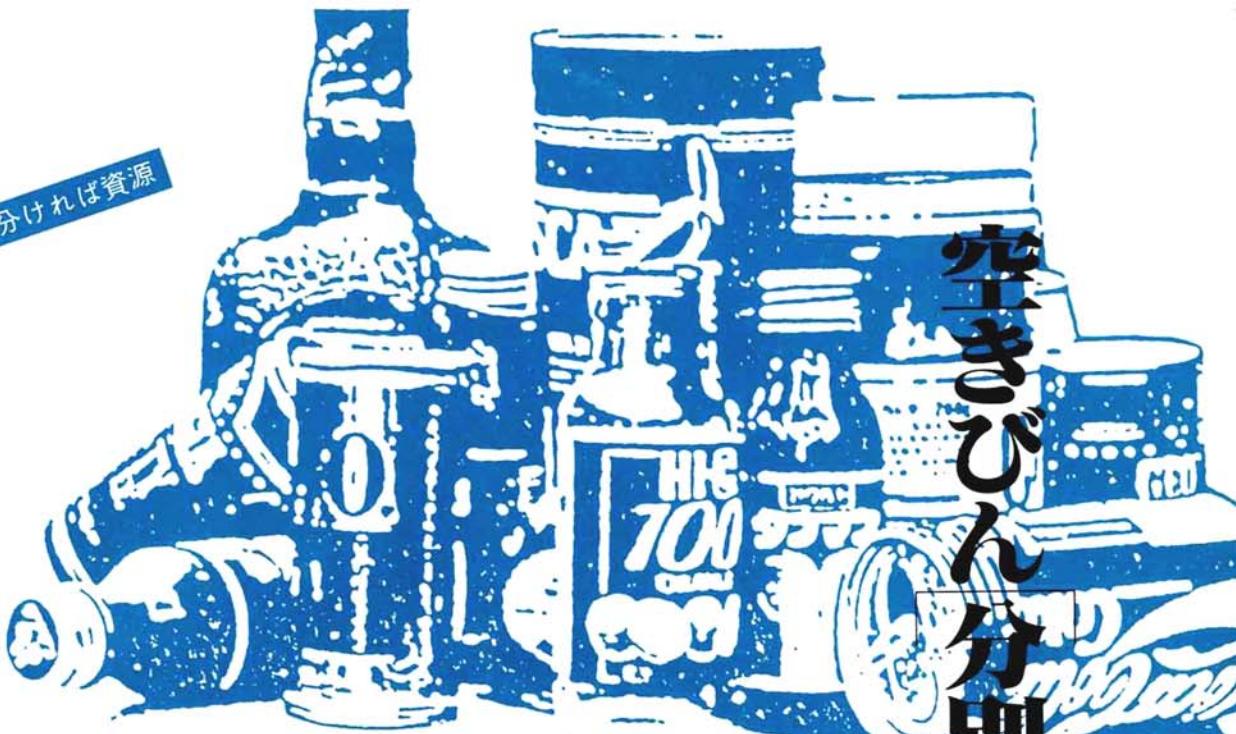
「ながおかクリエイティブ21」は、新しい長岡の基礎を築き上げていくうえでの21のまちづくりの基本戦略とこれを展開するためのリーディング・プロジェクトで構成しており、今後、重点的に取り組むべきまちづくりのシナリオとなるものです。

空きびん分別収集

全市に拡大

七月一日から実施

空きびんと空き缶の回収で、あなたもリサイクルの輪に加わりませんか



混ぜればごみ、分ければ資源



◆北越製紙長岡工場を訪ねた山谷沢小学校4年生の子どもたちと案内役の塙本総務課長さん。

工場では雑品回収やチリ紙交換などで回収された古紙が再生されて、バスコ（車の内装材や箱ものなどに使用する）が製造される過程を見学。見学後には、たくさんの質問もとびだしました。

牛乳パックで手づくりハガキを作ったことがきっかけで、関心を持ったりサイクル。そして今回の見学となりました。学校に帰ってからは、この日のことを学級新聞に書こうとみんな張り切っていました。これからも関心を持ち続けてほしいですね。

このところ地球環境問題への関心が高まっています。いまや「地球にやさしい」が合い言葉になつた感さえありますね。市でもさまざまな環境問題に対応するため、この四月、環境調整班を新設しました。複雑に絡み合つた環境問題を調整し、具体的にどう取り組みができるのかを探っているところです。

「地球があぶない」といわれても、なにをやつたらいいのか、よく分からぬというのが正直のところ。でも議論することも大切ですが、実際に行動しなくては何も始まらない。そして私たちにできることは、身近なことから始めること。まずは手始めに、長岡市では空きびんの分別収集と空き缶の回収を始めます。

空きびんの分別収集スタート

これまで燃えないごみとして捨ててきた空きびん。分別して、収集することで、

資源として有効利用できるうえ、ごみの減量になります。

空きびんの分別収集は、七月から毎月一回（十二月から三月までの冬期間は除く）、燃えないごみの収集日に行います。

収集日前日、燃えないごみステーションに「空きびん収集箱」を配置しますので、当日、決められた時間までにお出しください。ただし、一升びん、ビールびん、ジュースびんなど繰り返し使えるびんは、販売店に返すか、子ども会、町内会等の廃品回収に出してください。

さて、こうして集められた空きびんは一体どうなると思いますか？ 実は再生工場で色分けされて細かく碎かれ、同じ色のガラスびんに生まれ変わります。ところでこの空きびんの分別収集、昨年から川崎地区でモデル実施してきたものです。その経験を川崎地区のみなさんはどんなふうに感じたでしょうか？

これまでのごみの処理は、「出てきたごみをいかに効率よく焼却し、埋め立て処分するか」という考えが中心でした。これからは、いかにごみを出さず、生活の中にリサイクルを取り入れていくかが大きな課題です。空きびんや空き缶の回収で、ごみの減量とリサイクルにご協力ください。

広げようリサイクルの輪

先日行った市の調査では、燃えないごみの約三割が空きびん、約一割が空き缶でした。ということは、ごみを分別することによって、燃えないごみの約四割が減り、再資源化できることになります。

これはとても素晴らしいことだとは思いませんか。

これまでのごみの処理は、「出てきたごみをいかに効率よく焼却し、埋め立て処分するか」という考えが中心でした。これからは、いかにごみを出さず、生活の中にリサイクルを取り入れていくかが大きな課題です。空きびんや空き缶の回収で、ごみの減量とリサイクルにご協力ください。



空き缶プレスカー

キリンさんとソウさんが力をあわせてプレスします。



そこで、空き缶の回収の輪を広げ、作業に少しでも役立てようと市では空き缶プレスカーを一台導入しました。プレスカーは、集められた空き缶をアルミ缶とスチール缶に分別後、一気にプレスしてもらつきましたが、集まつた空き缶を足や手でつぶすのは大変な作業です。

アルミ缶については、売却代金をそれぞれの団体の活動に役立てていただきまます。また、スチール缶については、市が処理手数料を負担して、業者に引き取つてもらいます。

缶は、紙、ガラスびんなどともにリサイクルできる代表的なものですが、アルミ缶とスチール缶は、磁石を使うか、缶につけられているマークで区別することができます。



◆空きびんを捨てずに市の回収を待っていた松沢貞子さん（寿2）を訪ねました。

缶、びんに限らず1回使つただけで捨てることに抵抗があつたうえ、あるとき講演会で「びんはごみではなく、資源だ」と聞き、ますますもつたいないと思うようになりました。

去年から川崎地区で回収が始まったのを聞いて、捨てずにあいたんですよ。■き場所に困つていたところなので、意外と早く始まるこになつて喜んでいます。缶や衣類なども、回収してくれる業者やグループに持ち込んだりしていますが、個人では限界がありますね。



市役所 〒940幸町2-1-1(代表) ☎35-1122



Mr. 小林の
園芸教室

(61)

花も実も楽しめる オクラのプランター栽培

●園芸相談は毎週木曜日、午前10時～午後4時。会場はフランクセンターベンチ(厚生会館前)です。

特性

①オクラは独特の粘りがあり、コレステロールを守ります。

②高温と多肥を好み、夏によく成長する。寒さには弱い。

③日光を非常に好み、水はけ

一ヶ月を下げるマルチングを多く含み健康野菜といわれています。

●容器

●肥料

●土質

●選ばない

野菜の花も、気をつけて見るととても美しいもの。中でもオクラは、ムクゲやハイビスカスに似た美しい花が咲きます。烟台ではなく、もっと身近で栽培して楽しんでみませんか。

今月は“花もある”オクラのプランター栽培の紹介です。

●育て方

●特徴

●栽培

